

「サラヤ株式会社の経営戦略としての 持続可能な開発目標 (SDGs) の取り組み事例」

～事業発展と社会への貢献、Win-Win の関係構築の事例～

講師：サラヤ株式会社 コンプライアンス推進室専任課長 小辻昌平氏

(2017年12月 第1回「ジャパン SDGs アワード 外務大臣賞受賞」)

去る2015年9月、国連において国際社会全体が取り組む行動計画「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択され、17のゴールと169のターゲットを掲げた「持続可能な開発目標(SDGs)」が示されました。わが国としても持続可能な開発目標(SDGs)に寄与するため内閣府に推進本部を設置し、取り組みへの参画を求めています。

世界的な枠組みである「持続可能な開発目標」を、自社の事業の中に戦略的に取り込んだ企業は、新たな需要＝顧客、新たなモノやサービスを創出した実践事例が生まれております。SDGsは経営上避けて通れない課題であると同時に、ビジネスチャンスや持続的発展のヒントが詰まっていると見えます。

このたび「持続可能な開発目標」を企業経営に取り入れ、世界的な枠組みに寄与しながら、事業を営まれておりますサラヤ株式会社様に学ぶ講演会を開催させていただきます。同社は昨年12月、第1回ジャパンSDGsアワード外務大臣賞受賞企業であります。

サラヤ(株)：本社 大阪市。従業員約1,700人。1952年に手洗いと殺菌消毒ができる石鹼液を考案したのが同社のはじまり。環境に優しい天然パーム油を使った「ヤシノミ洗剤」をはじめ、健康食品や消毒剤、医療機器など「衛生・環境・健康」に関わる様々な商品やサービスを提供している。ヤシノミ洗剤ではボルネオ島の環境保全のために売上の1%を捻金しており、持続可能なパーム油の生産と生物多様性の保全を目指し、生産者からお客までを一つのバリューで繋げている。医療分野だけでなく畜産・養魚分野でも抗生物質使用の見直しが進んでおり、手洗いや消毒といった感染症予防のための衛生環境づくりを進めている。

○と き 2019年1月28日(月) 15:00～16:20 (質疑応答の時間含む)

○と ころ 茨城県産業会館・大会議室 (水戸市桜川2-2-35)

○参加費 無料 (非会員は3,000円、請求書をお送り申し上げます。)

※参加票は発行致しませんので、当日直接会場へご来場願います。

○定 員 40名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

○申込み方法 下記申込書に所要事項をご記入の上、FAX(029-224-1109)またはE-mail(gotou@ikk.or.jp)にて、1月21日(月)までに事務局までお申し込みください。

○本件担当 事務局 後藤 〒310-0801 水戸市桜川2-2-35 茨城県産業会館11F
TEL:029-221-5301 FAX:029-224-1109

.....
(一社)茨城県経営者協会 行き FAX(029-224-1109)

企業経営と持続可能な開発目標(SDGs)を学ぶ講演会(1/28) 参加申込書

会社名		
参加者氏名・役職		
参加者氏名・役職		
TEL		
E-mail		

※今回の参加者及び申込担当者のデータにつきましては、講師への参照以外の目的では使用しません。また、細心の注意をもって管理し、個人情報の漏洩、紛失、き損又は参加企業様の権利利益を損なうことの無いよう努めます。